

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第3巻第42号

第42週(10月13日～10月19日)

発行年月日:平成15年(2003年) 10月 24日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (42週)	累積報告数		平成14年報告数	
			滋賀 (42週)	全国 (42週)	滋賀	全国
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	4	400	6	693
	パラチフス	0	0	29	1	33
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	8	2152	14	3132
4類感染症	アメーバ赤痢	0	3	407	6	453
	エキノкокクス症	0	0	16	1	9
	オウム病	0	1	37	0	55
	急性ウイルス性肝炎	0	3	561	2	915
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3	92	2	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	45	1	90
	後天性免疫不全症候群	0	6	717	6	888
	ツツガムシ病	0	1	145	0	329
	梅毒	0	2	386	4	561
	破傷風	0	1	54	0	105
レジオネラ症	0	1	121	1	166	
指定感染症	重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	0	0	0

* 平成14年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

* 指定感染症:患者が発生した場合に、都道府県知事の判断により、まん延防止のための迅速な対応が可能になります。

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱	0.09	0.43	0	0	0	0	0	0	
A群溶連菌咽頭炎	1.09	1.71	1.50	0.25	0.40	0	0	5.50	
感染性胃腸炎	0.69	1.29	1.50	0	0	0.50	0.25	0.50	
水痘	0.63	0	1.00	2.00	0.20	0	0.25	2.00	
手足口病	0.19	0	0.17	0	0.20	0	0.50	1.00	
伝染性紅斑	0.06	0	0.17	0.25	0	0	0	0	
突発性発疹	0.56	1.14	1.17	0.25	0	0.25	0.25	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
風疹	0.03	0.14	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0.09	0.29	0	0	0	0	0	0.50	
麻疹	0.06	0.14	0	0.25	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.31	0	0.67	0	0.40	0.50	0	1.00	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0	
マイコプラズマ肺炎	0.57	1.00	0	0	0	0	3.00	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 0.2 0.4 0.6 0.8 1 1.2
定点当たり患者数

3) 今週のトピックス

A群溶連菌咽頭炎増加傾向持続

定点把握の対象となる4類感染症の発生状況を先週と比較すると、患者報告数はやや減少し、定点当たり患者数(累積)は4.51となっています。また、疾患別では、A群溶連菌咽頭炎、麻疹等の定点当たり患者数は増加していますが、咽頭結膜熱、手足口病、水痘、突発性発疹等の定点当たり患者数は減少しています。

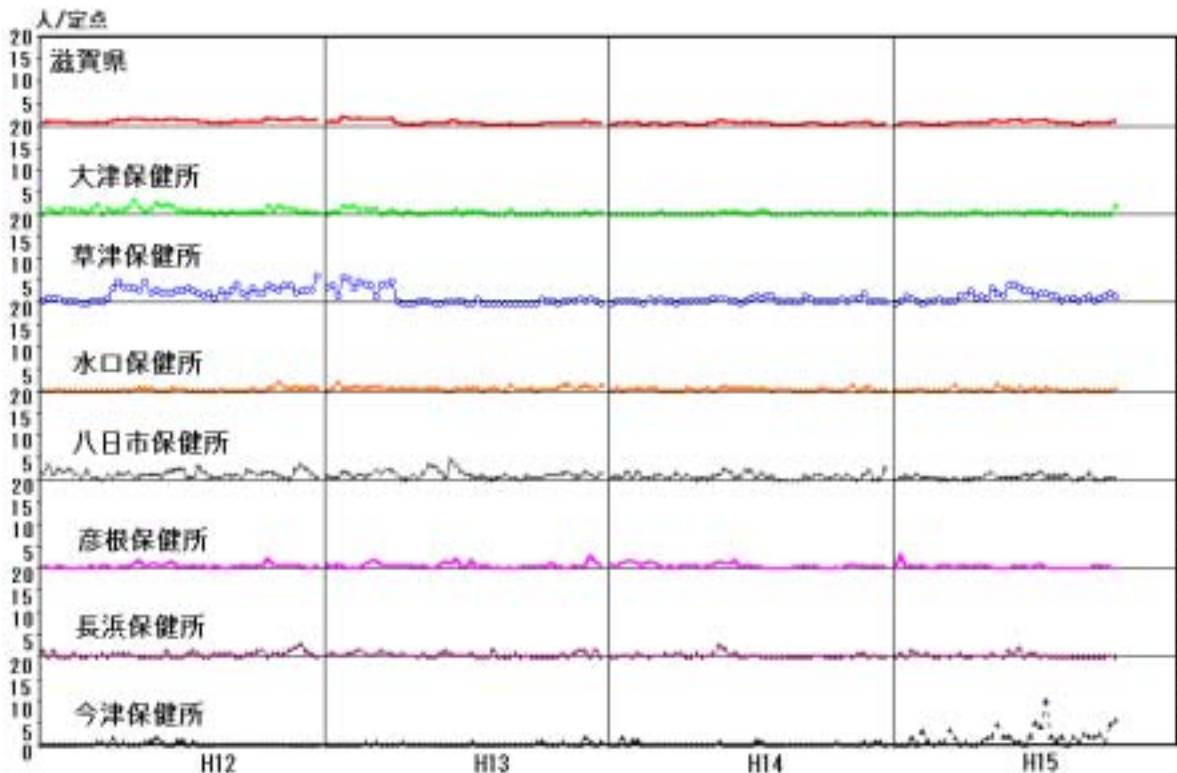
咽頭結膜熱については、定点当たり患者数は先週と変わらず0.09となっており、昨年の同時期と比較すると減少しています。

A群溶連菌咽頭炎については、先週に引き続き定点当たり患者数は増加し、1.09となっています。特に、**大津、今津保健所**管内の定点当たり患者数が増加しており、それぞれ、1.71、5.50となっています。また、全国における発生状況は、山形県 2.30、鳥取県 1.68、富山県 1.17、秋田県 1.11、宮崎県 1.11となっています。

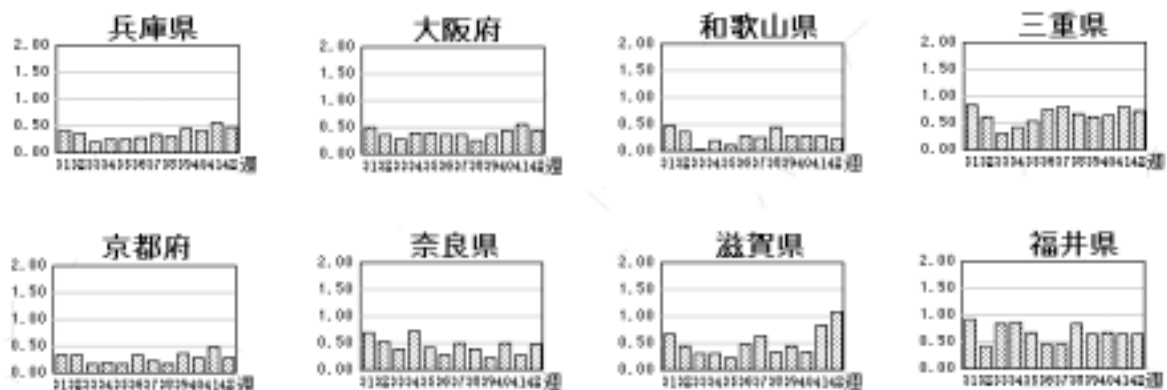
マイコプラズマ肺炎については、先週より減少し、定点当たり患者数は0.57となっていますが、全国の定点当たり患者数(0.31)より多くなっています。また、全国における発生状況は、山形県 1.30、秋田県 1.29、青森県 1.00となっています。

* A群溶連菌咽頭炎の保健所管内別発生状況および近府県の発生状況は下記のグラフのとおりです。

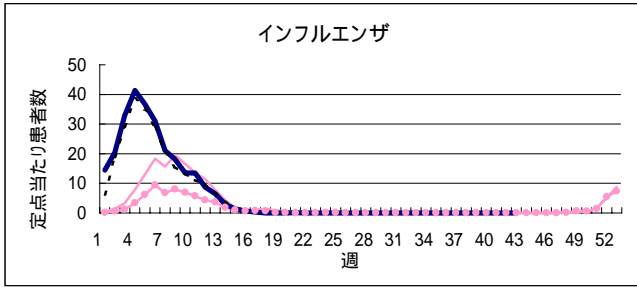
A群溶連菌咽頭炎の保健所管内別発生状況(平成15年第1週~平成15年第42週)



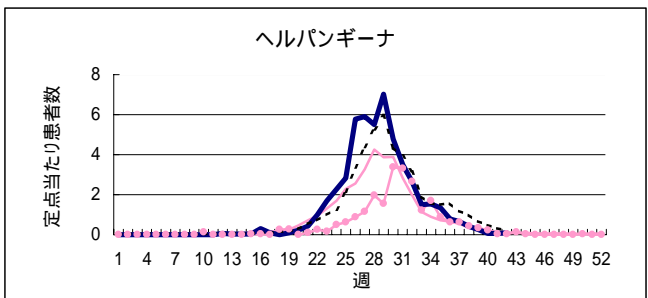
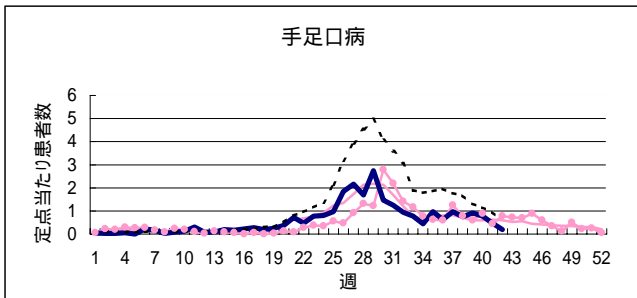
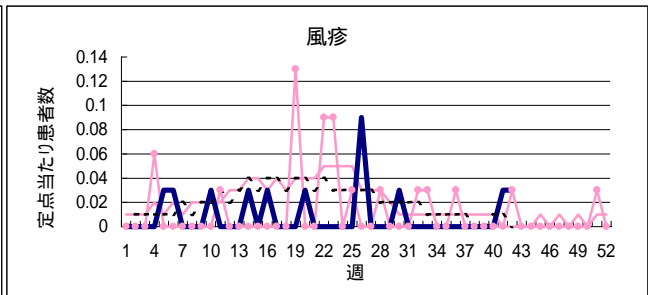
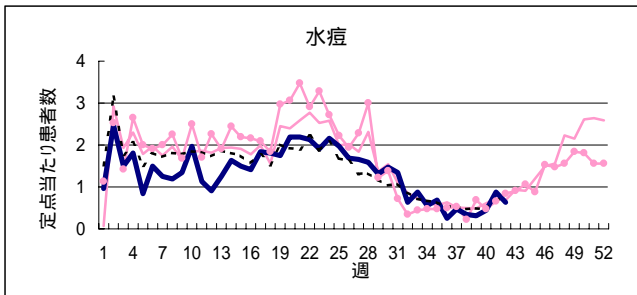
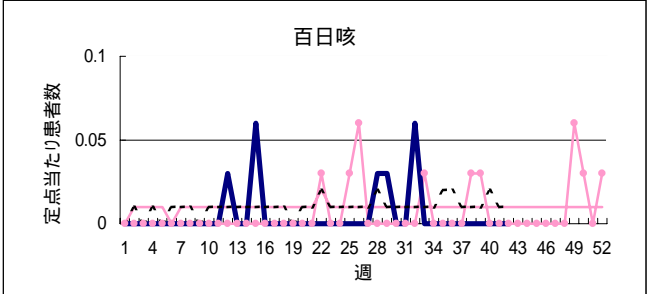
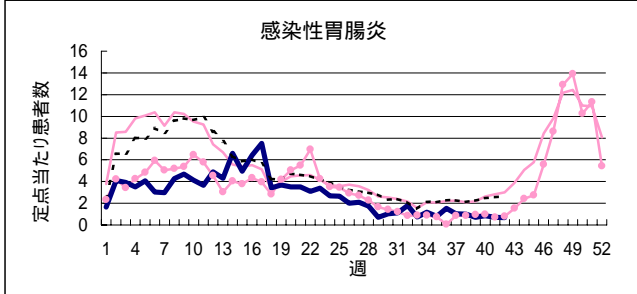
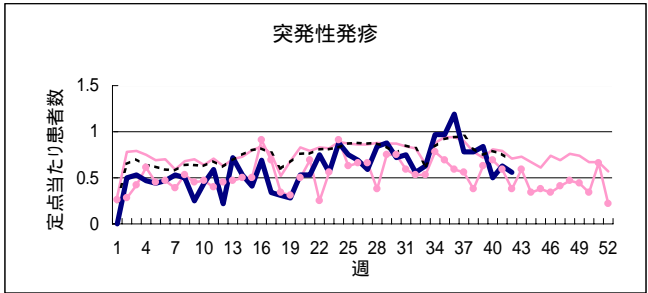
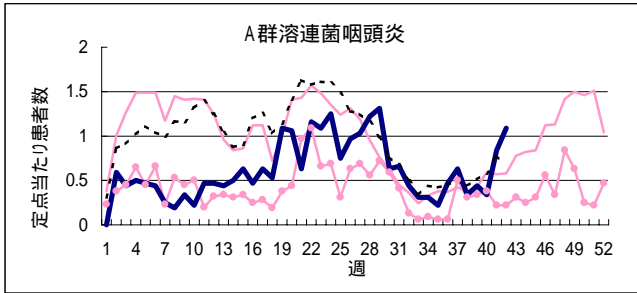
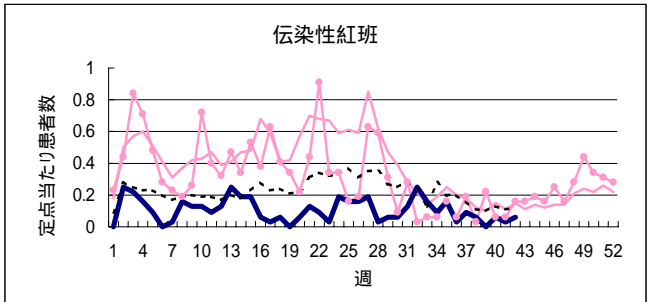
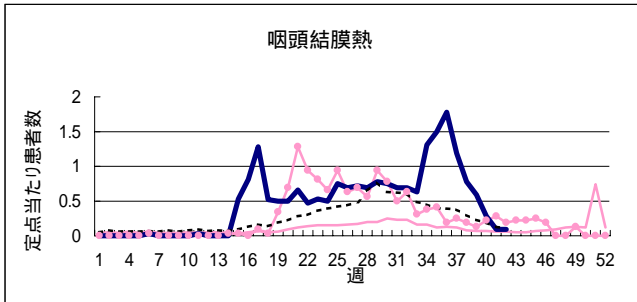
A群溶連菌咽頭炎の近府県における発生状況(平成15年第31週~第42週)



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第42週)



H14 〔 滋賀 (pink solid line)
 全国 (pink dashed line)
 H15 〔 滋賀 (blue solid line)
 全国 (blue dashed line)



疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第42週)

H14 〔 滋賀 ●●●●●●
 全国 ————
 H15 〔 滋賀 ————
 全国 - - - - -

